

はじめに

近年、従来注目されてきた西欧型福祉モデルに対する東アジア型福祉モデルの有効性にかんする言説が世界に拡がり始めている (James *et al.* ed. 2014)。これは、租税による再分配に大きなウェイトをおく西欧の福祉国家とは軌を逸するものであり、東アジアの各地域が辿ってきた開発主義のシステムと福祉システムとの統合モデルともいえ、「生産主義」、もしくは、「福祉開発主義」ともいわれてきた。この東アジア福祉モデルの特徴は、強力な政府主導による開発計画を打ち立て、特定の産業を戦略的に奨励する点があげられる。また、東アジアは儒教という共通の文化圏による独自の福祉概念をもち、行政の「世話」を受けることを嫌い、コミュニティに依存した社会制度を特徴とする文化背景がある。組織や制度等、社会政策にかかわる諸制度が、経済政策に従属する形で整備されてきた点も共通している。

それゆえ、西欧の福祉社会とは異なる形での東アジア特有の福祉社会モデルが論議され、それにかんする研究が進められてきたが、そのほとんどは、国家を対象とした東アジアの福祉国家制度研究の比較に重点がおかれていた。一方、財政難が深刻化し、福祉国家が次第に縮小傾向にあるなか、1990年代に入り、日本をはじめとする東アジアの各国は経済危機を経験する。2000年代後半のリーマン・ショックによって更なる打撃を受け、社会的な不安定さが一層高まった。それらによる結果として、様々な形で新たな貧困現象が蔓延しはじめたことをあらわす概念として、「社会的排除」が使われるようになった。社会的排除とは、1990年代にEU統合のプロセスのなかで講じられてきた政策概念だが、その後、更なる概念の精緻化や具体的な政策実践を通して模索され、社会的な合意を得てきた。いまや、西欧のみならず全世界で、各国の政府・非政府を問わず、また国連を含む諸国際機関や会合においても幅広く議論され、社会開発の戦略における主要な要素としてとりあげられている。しかしながら、これまでは、社会的排除にかんする関心や研究の多くは、個人や世帯の雇用問題に偏っていた。そこで本書では、貧困化のプロセスが、都市や地域空間のな

かでどのように生み出され、かつ再生産されていくのかについて、主たる関心の対象を東アジアの都市にあて、特定の地域が貧困や排除と結びついていくプロセス（プロセスとしての貧困）に注目し、その解決に向けて実践的な取り組みを行ってきた関連制度やプログラムについて論じる。このような貧困の都市への集中に対しては、「貧困の都市化」と認識されるプロセスやメカニズムへの対応が求められている（全 2015）。

本書では、東アジアの都市という国際比較的な視点から、とりわけそれらの都市における特定地域への社会的不利の集中に焦点をあてる。そのなかで問題の解決に向けたアクションリサーチを紹介するとともに各都市において実践されてきた、包摂的な地域再生のためのプログラムや関連政策を共有する。そして包摂都市の形成にかかわる国際共同の枠組みを模索することを課題としている。なお、本書でとりあげているほとんどの内容は、これまで東アジアの都市を対象に実施してきた、「東アジア包摂都市ネットワーク・ワークショップ（East Asia Inclusive City Network Workshop）」で報告され、議論、実践されてきた成果を取りまとめたものである。包摂都市ネットワーク・ワークショップは、2011年に台北で第1回を開催したのを皮切りに、第2回はソウル、第3回は大阪、第4回は香港、第5回は台北へと巡回しながら、研究者のみならず、行政関係者や現場のワーカーを交えて議論を深めてきた。本書は、それらの軌跡の報告でもあり、包摂都市の実現に向けた東アジア都市共同による努力の成果でもある。本書が対象としている都市の範囲は、日本をはじめとする東アジアの4都市部（大阪、ソウル、台北、香港）である。そのなかでも、本書の中心課題である社会的不利地域の再生による包摂都市の構築にかんする政策や、地域での実践の事例を対象として選定している。具体的には、各国の都市内の不利地域に共通している居住福祉政策、都市移民や多文化的な背景をもつ住民の居住にかかわる移民政策、地方の中小都市における格差や排除にかかわる現状やその解決に向けた草の根からの実践などに対し、東アジアの各都市の経験を共有し、包摂都市を実現するための議論の材料を提供する。そのほか、実践的な取り組みがなされている、各都市内の公営住宅団地、移民居住地、簡易宿泊所密集地域、被差別住民や原住民居住部落等の実践もとりあげ、各都市における現場実践に携わるワーカー同士の経験の共有を試みる。これらの地域におけ

る最先端の都市問題に対応するため、当該地域の現状とその解決に向けた包摂都市関連政策や実践を共有していくことは、包摂型アジア都市の実現に欠かすことができないプロセスである。

▼参考文献

全泓奎（2015）『包摂型社会——社会的排除アプローチとその実践』法律文化社

James Lee *et al.* ed. (2014) *Social Policy and Change in East Asia*, Lexington Books